

からすとかがし

小川未明

青空文庫

太吉たきちじいさんは、百姓しやうが、かさをかぶって、手てに弓ゆみを持って立たっている、かがしをつくる名めいじん人じんでした。それを見みると、からすやすずめなどが、そばへ寄よりつきませんでした。

それも、そのはずで、おじいさんは若わかい時じぶん分ぶんから弓ゆみを射いることが上じょうず手で、どんな小ちいさな鳥とりでも、ねらえば、かならず射い落おしたりたものです。よく、晩ばん方がたの空そらを飛とんでいくかりを射い落おしたり、はたけで遊あそんでいるすずめを射いとめたりしました。だからおじいさんを見みると、小鳥こどりたちは鳴なくのをやめて、どこへか姿すがたをかくしてしまいました。

しかし、このごろは、おじいさんも目めがわるくなって、ねらい

がきかなくなりました。けれども、鳥たちは、弓を持って立つているかがしを見ると、やはりおじいさんのような、怖ろしい人だと思つたのです。

親鳥は、子鳥にいいました。

「あの、田の中に立つている人の手に持つのが、おじいさんや、おばあさんから、話にきいた、怖ろしい弓というものだよ。いつ飛んできて、あたるかshれないから、そばにゆかないがいい。」

子鳥たちは、たびたび、いいきかされたのでよく守つていました。

また、来年、稲の実るころになると、太吉じいさんは、新し

いかがしを造りました。去年の子鳥たちはもう親鳥となつて、

おなじように、その子供たちに向かつて、

「あれは、弓ゆみというものだよ。」と自分たちのきいた、怖おそろしい話はなしをしてきかせました。こうして、鳥とりたちは、なるたけおじいさんのたんぽに近ちか寄からないようにしていました。

ところが、物もの忘わすれをするからすがありました。きいた話はなしを、すっかり忘わすれて、かがしの上うえにきて止とまりました。そして、カア、カアと鳴なきながらかがしの頭あたまをつつきました。

これを見みたすずめたちは、びっくりしてどうなるのかと目めをまわしていましたが、しまいには、

「なんだ、からすがとまってもなんでもないじゃないか。」といつて、どつと押おしよせてきました。そして、長ながい間あいだ自分おれたちをだ

ましていた 正しょうたい 体たいを見破みやぶつてしまいました。

「こんな、まがった竹たけがなんになるんだ。」と行って、すずめちは弓ゆみにとまりました。

旅たびをして帰かえった、じいさんの息子むすこが、

「いまごろ、弓ゆみなんか持もったかがしなんてあるものでない。どこの田たや、圃はたけでも、鉄砲てつぽうを持もった、勇いさましいかがしを立たてている。」といいました。

これをきいて、太吉たきちじいさんは、

「なるほどそうかな、弓ゆみなんて、なにをするものか、昔むかしの鳥とりは知しつても、このごろの鳥とりたちは知しるまいて。」と、いって、おじいさんんは弓ゆみのかわりに、鉄砲てつぽうを持もって立たっている、かがしをつくり

ました。

「見てくれ、これなら、いいだろう。」と、おじいさんは、ききました。

「ああ、よくできました。」と、息子むすこは、答こたえました。これを見みたはずめたちは、ふるえあがりました。

「あれは鉄砲てつぽうだよ。近寄ちかよると、ズドンといつて、みんな殺ころされてしまうのだよ。」と、親おやはずめは子こはずめにいいきかせました。

ところが、いつかの物もの忘れわすれの中からがやってきて、かがしの上うえに止とまりました。

「どうしたのだらうな。」と、おじいさんが、頸くびをかしげました。すると、そのからすは、

「知しっていますよ、なにを持もつても打うてないことを。ばか、ばか。
」といわつて、笑わらいました。

他ほかの鳥とりたちは、からすの勇ゆう氣きに感かん心しんしました。いままで、ばかにされたからすが、いちばんりこうな鳥とりといわれるようになり
ました。そして、すずめたちは、かがしを侮あなどつて、稲いねを荒あらしま
したが、ある日ひ、おじいさんの息むすこ子の打うつた、ほんとうの鉄てつ砲ぱう
で、みんな殺ころされてしまいました。

いつでも、ばかとりこうとは、ちよつと見み分わけのつかぬもので
す。

青空文庫情報

底本：「定本小川未明童話全集 10」講談社

1977（昭和52）年8月10日第1刷発行

1983（昭和58）年1月19日第6刷発行

※初出時の表題は「烏とかゞし」です。

入力：特定非営利活動法人はるかぜ

校正：仙酔ゑびす

2011年12月1日作成

2012年9月27日修正

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.w.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

からすとかがし

小川未明

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しむ青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>